



選書ツアー特集

図書館に置く本を選ぼう

5月19日水曜日、学科の学生17名と、大分市のジュンク堂書店さんへ選書ツアーに行っていました。選書ツアーとは、図書館に所蔵する本を学生さん自身が探し、書店で選ぶ企画のことです。昨年7月に初めて実施し第2回目となる今回。3・4年生をメインに、各学科から2名ずつ代表で参加していただきました。ツアー当日はあいにく

の曇天でしたが、午後には朝からの雨も上がり、幸先のいいスタート。渋滞もなく予定より早く書店へ到着しました。

選書の対象となるのは、『所属の学科に関連のある書籍』および『図書館に必要と感じた書籍』です。ただし、雑誌や問題集、視聴覚資料、コミック、ライトノベル、図書館が既に所蔵している図書、といった書籍は対象外としました。予算はひとり1万円で、約1時間半のあいだに選びます。



書店に到着し、いよいよ選書スタート。事前に学内での説明会は行いましたが、いざ書店で本を選ぶとなるとなかなかすぐに決めることができません。また一般のお客さんも多数利用されていますので、周囲に気を配りつつの選書となります。目当ての本を探すため、検索機械と書架のあいだを何度も往復する学生さんもありました。

はたして、悔いの残らないよう本を選ぶことができたでしょうか？



価格と量と内容のバランス

自分用に買う本であればもっとスムーズに選べるかもしれません。しかし図書館排架用で多くの人が手に取れる本を選ぶとなると、非常に悩んでしまいます。しかも予算と時間に限りがある以上、手当たりしだいにとはいかず、1冊1冊手にとって選ぶ表情は、みなさん真剣そのものでした。沢山の本を選びたいけれど1万円以内に収めないといけない、でも欲しい本はとても高い……。学科の仲間と話し合い、悩んで迷いながらの選書が、実はこのツアーのいちばんの醍醐味なのかもしれません。

選書は図書館においてとても重要な仕事のひとつと言えます。限られた予算の中でいかに良書を

選ぶか。それを疑似体験してもらうことも、選書ツアーの目的の一つです。さまざまなジャンルの書籍を手に取り、内容を確認しながらの選書はインターネット選書ではできない、貴重な体験です。

選書後は

約1時間半の時間をかけて、選書は15時過ぎに無事終了しました。学生さんが選んだ本は合計68冊と、1人平均4冊ほど。

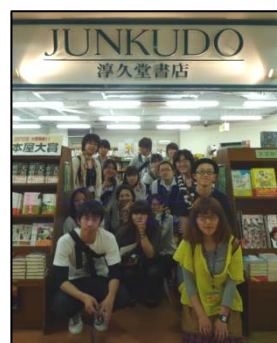
選書された図書をいくつかご紹介すると、『西洋経済史のツボ』（史学科）、『石田哲也遺作集』（芸術文化学科）、『少年と犯罪』（人間関係学科）、『英語スラング辞典』（英文学科）など、研究分野に関わりの深い書籍から、『変な給食』（食物栄養学科）、『透視&断面イラスト日本の城』（文化財学科）、『人は

ある日突然小説家になる』（国文学科）など、タイトルを見るだけでもとても興味をそそられるような書籍まで、さまざまな図書が選ばれました。

このあと、書店と図書館で最終チェックを行い、正式に図書の発注を行いました。書籍の到着後、受入登録の作業を行いますので、図書館での排架は6月上旬を予定しております。

また、排架に合わせて図書館1階にてツアーの様子をパネル展示し、今後のかわら版でもご紹介する予定です。排架・展示ともに、もうしばらくお待ちください。

参加者の皆さん、選書ツアーおつかれさまでした!!!



図書館行事予定

6月 *図書館キャラクター募集*

図書館と学生のコラボ企画として、図書館オリジナルキャラクターのイラストと愛称を募集します。詳細は決定次第、今後のかわら版または図書館内掲示にてご案内いたします。ご質問等は職員までお尋ねください。

編集後記

昨年を引き続いて第2回目の選書ツアーでした。学生の目線で選ばれる図書はいつも新鮮で、図書館職員としてとても参考になっています。今後も続けていきたい選書ツアー。更に多くの学生さんに参加してもらえようがんばります！参加者の皆さん、本当におつかれさまでした！図書館での排架をお楽しみに！

小野

ARGONAUTES かわら版 第7号

選書ツアー特集

2010年5月27日発行

編集・発行：別府大学附属図書館

〒874-8501 別府市大字北石垣82

電話：0977-66-9633 FAX：0977-66-9632

別府大学附属図書館ホームページ

<http://www.beppu-u.ac.jp/lib/>

携帯版OPAC（蔵書検索）

<http://lib-opac.beppu-u.ac.jp/mobileopac>

